

経済学科

4年間のカリキュラム

経済学の基礎から専門までを広く、深く学べるカリキュラム構成で、論理的思考力と問題解決力を養います。

	1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上	
専攻科目	理論経済学	●経済学Ⅰ ●マクロ経済学Ⅰ 政治経済学 ●ミクロ経済学Ⅰ	●経済学Ⅱ ●ミクロ経済学Ⅱ ●マクロ経済学Ⅱ ●国際経済学 ●経済思想史 ●環境経済学 ●計量経済学Ⅰ ●労働経済学	計量経済学Ⅱ 法と経済学	
	経済史			●日本経済史 ●西洋経済史	
	経済政策		●経済政策Ⅰ ●経済地理	●経済政策Ⅱ ●労働政策 日本経済論 公共経済学 ●環境政策 ●産業組織論 地域開発論 国際農業経済論	
	国際経済	●世界と日本の経済	世界経済論	比較経済体制論	
	財政学・金融論			●財政学 ●金融論 地方財政論 ●証券投資論	
	統計学	●基礎統計学	●統計学総論	経済統計論	
	社会政策		社会政策	●社会保障論 社会思想史 ●医療経済学	
	演習	○基礎演習Ⅰ ○経済学入門	●基礎演習Ⅱ ●外国語検定A ●外国語検定B	○演習Ⅰ ●キャリアのための資格	●演習Ⅱ ●卒業論文
	外国語	●経済英語Ⅰ ●経済英語表現Ⅰ	経済英語Ⅱ 経済英語表現Ⅱ 韓国語会話 ●時事英語Ⅰ 時事中国語Ⅰ	経済英語Ⅲ 経済英語表現Ⅲ 時事英語Ⅱ	
	実習		マクロ経済学実習 経済情報処理実習 工業簿記実習 ミクロ経済学実習 商業簿記実習 経済英語実習		
関連科目	国際経済		資源経済論 中国経済論 東南アジア経済論 アメリカ経済史 アメリカ経済論 中東経済論	発展途上国経済論 国際金融論 韓国経済論 時事中国語Ⅱ 国際経済開発論 海外直接投資論 ヨーロッパ経済論	
	商学		流通総論	銀行論 証券論 保険総論 金融政策論 証券市場論 保険各論	
	経営学・会計学	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	日本経営史 原価計算論Ⅰ・Ⅱ 会計学原理Ⅰ・Ⅱ 会計監査論Ⅰ・Ⅱ 簿記原理Ⅲ・Ⅳ	経営管理論 経営組織論 マーケティング論 マーケティング戦略論	
	法学	民法A	民法B 国際政治学 政治学原論	憲法 商法A・B 経済法 行政法 労働法 国際法	
	情報処理	情報活用基礎 情報処理ⅠA～ⅠE 情報処理応用Ⅲ			
	社会福祉	社会福祉原理Ⅰ・Ⅱ 人権と福祉 生命倫理学 ボランティア活動論	タナトロジー(死生学) ジェンダー論A・B	公的扶助論	

※その他、共通科目があります。P.36～37参照

○：必修 ●：選択必修

ZOOM IN カリキュラム

日本経済史

社会や経済、私たち一人ひとりには、必ず歴史的な背景が存在します。ゆえに、「いま」をより深く理解するためには、歴史を学ぶ必要があります。過去の事実をどのように解釈するかは人それぞれです。絶対的に「正しい歴史」はありません。先生から与えられる歴史ではなく、自分自身で描く歴史の楽しさに触れてください。


社会保障論

経済学の基礎的な分析手法を用いて、女性の高学歴化は日本の出生率低下の主因でないことや、医療介護サービスの過剰消費を抑制する方法が解説されます。壮年の低所得者数が増加する一方で、シルバー民主主義（高齢者優遇の政治）が続いており、受講者は現役世代の社会保険料率が上昇し続ける「負担の先送り」を学びます。

TOPIC

チューター制度 (向学相談)

向学相談では、学生をチューターとして雇用、新入生の学修サポートを行っています。今年度は、経済学の基礎理論である「ミクロ経済学」を中心に、チューターが理論修得のテクニックを伝授したり、レポート課題の添削やアドバイスをしたりと、新入生の良きアドバイザーになっています。新入生は向学相談をきっかけとして、研究方法や学修ペースを体得するだけでなく、勤勉な先輩と触れ合うことで、これからの大学生活における目標や励みを見つかることになるでしょう。また、チューターは後輩に教えることで、経済学の知識がより深く理解でき、さらには伝える力も向上します。チューター業務を通じて、大きく成長することが期待されます。




教員紹介

- 中馬 正博 教授 [日本経済の計量経済学的分析]
- 江里口 拓 教授 [イギリス経済政策思想史]
- 花田 洋一郎 教授 [フランス中・近世都市財政史の研究]
- 伊佐 勝秀 教授 [日本の社会問題及び労働問題]
- 小出 秀雄 教授 [環境経済学、地域・大学連携、社会人基礎力育成]
- 近藤 春生 教授 [財政学、公共経済学、公的部門と地域経済]
- 熊谷 成将 教授 [医療・健康・介護の計量経済分析、応用計量経済学]
- M.J.Mew 教授 [英会話、時事英語教育、オーストラリア経済・法律に関する研究]
- 仲澤 幸壽 教授 [不確実性下の意思決定理論]
- 小野 浩 教授 [近現代日本経済史、経営史]
- 相模 裕一 教授 [金融市場の理論的分析]
- 瀧井 貞行 教授 [多国籍企業が受入国経済にもたらす影響についての分析]
- 丹波 靖博 教授 [ファイナンス、金融工学]
- 山村 英司 教授 [経済地理、行動経済学、スポーツ経済学、経済発展論]
- 崔 宗煥 准教授 [経済政策、韓国経済のマクロ経済分析]
- 平井 秀明 准教授 [ミクロ経済学、ゲーム理論]
- 加藤 浩 准教授 [産業組織の理論分析・シミュレーション分析]
- 市東 亘 准教授 [マクロ経済理論の研究]

主なゼミテーマ

- 経済政策の理論と実際についての考察 (経済学の理論と現実の乖離)
- 経済分析のための統計理論
- どうして経済思想は日常の役にたつのか
- ゲーム理論の社会経済問題への応用
- 九州の企業を知る
- ビジネス・エコノミクス
- アベノミクスと消費税後の日本財政・経済

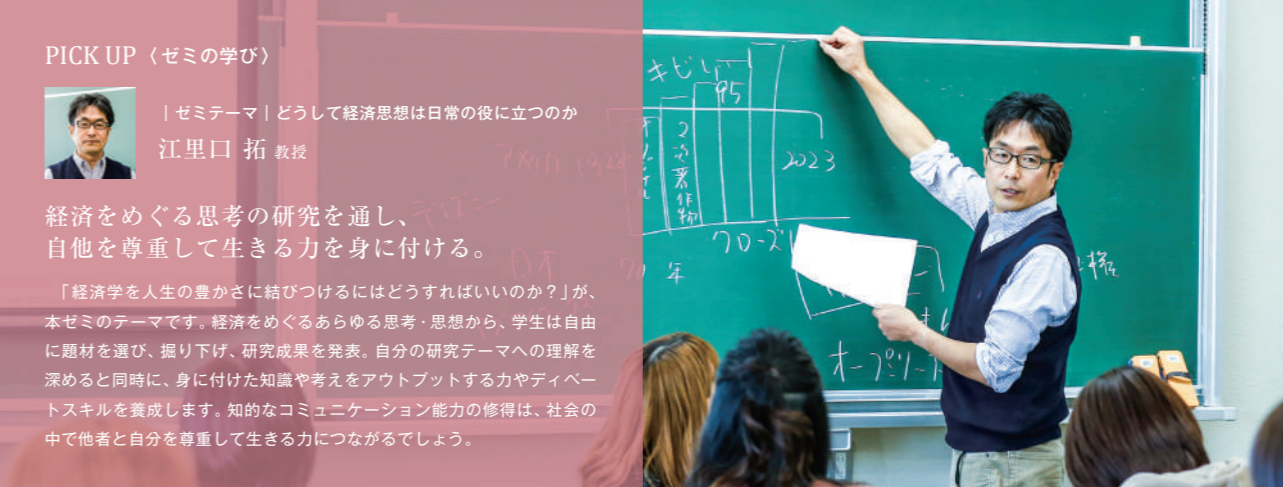
PICK UP (ゼミの学び)



「ゼミテーマ」 どうして経済思想は日常の役に立つのか
江里口 拓 教授

経済をめぐる思考の研究を通し、
自他を尊重して生きる力を身に付ける。

「経済学を人生の豊かさに結びつけるにはどうすればいいか？」が、本ゼミのテーマです。経済をめぐるあらゆる思考・思想から、学生は自由に題材を選び、掘り下げ、研究成果を発表。自分の研究テーマへの理解を深めると同時に、身に付けた知識や考えをアウトプットする力やディベートスキルを養成します。知的なコミュニケーション能力の修得は、社会の中で他者と自分を尊重して生きる力につながるでしょう。





STUDENT'S VOICE

経済という生活に直結した経済学の面白さを実感しています。

大須賀 美南 経済学部経済学科 4年(2019年12月時点)
(福岡県・福岡県立修猷館高等学校出身)

ゼミでは金融市場の基礎的な知識からキャッシュレスなど近年よく聞く内容まで、幅広く学んでいます。リアルタイムで動く経済について学ぶことは面白く、ニュースや新聞であまり内容が理解できなかったことも、講義を通して問題点は何か、背景にはどんな事象が関連しているのかが分かり、理解できるようになりました。また、西南学院大学は少人数授業が充実しており、質問や対話を通して数多くアウトプットすることで学びの理解が深まっていることを実感しています。経済学科での学びで、金融業界に興味を持つようになり、将来は金融に関わる仕事に就きたいと考えています。